

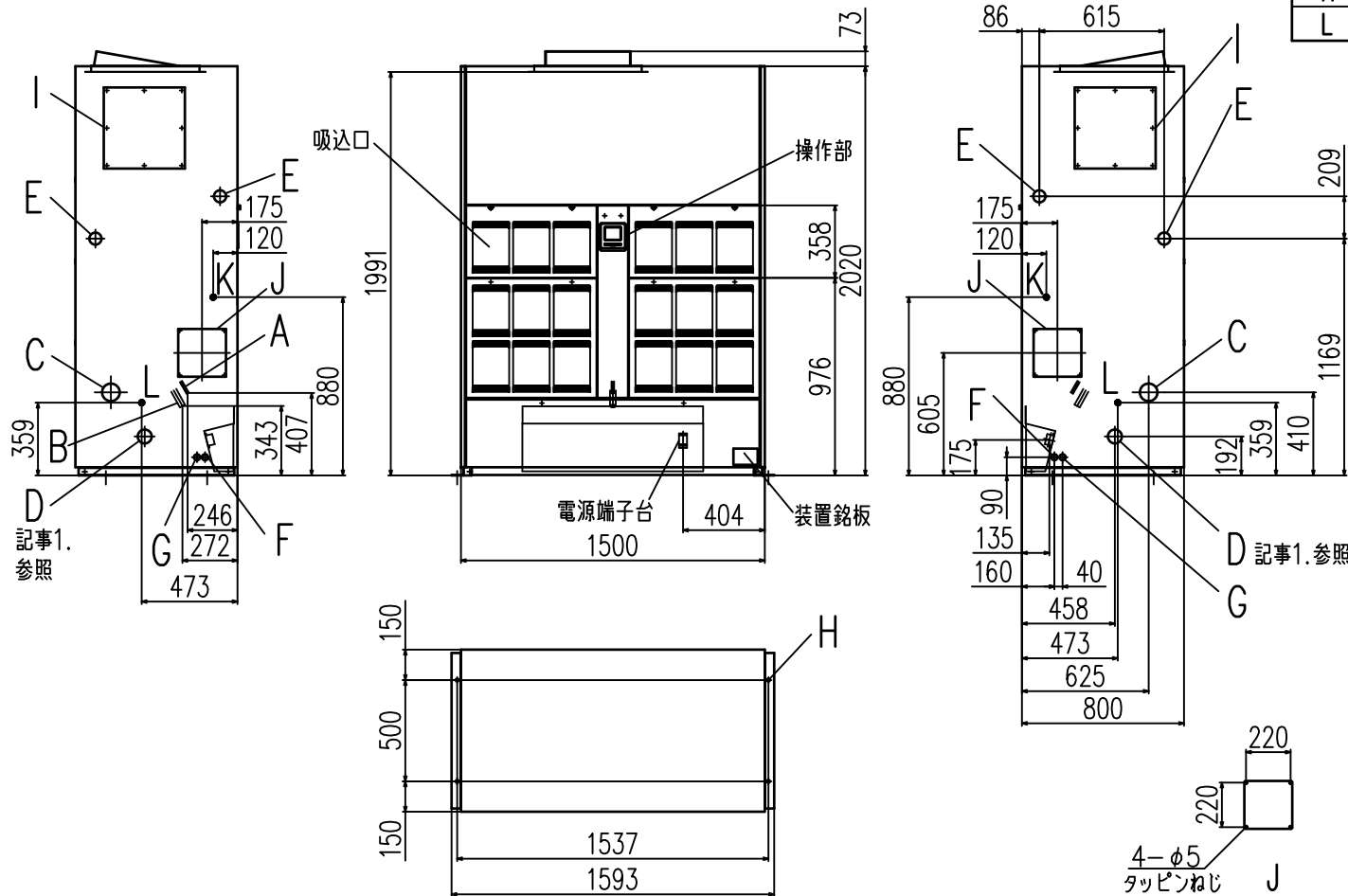
吹出口フランジ詳細

記号	内 容	
A	冷媒液配管接続口 (φ12.7、ろう付)	※1
B	冷媒ガス配管接続口 (φ28.58、ろう付)	※1
C	冷媒配管取出口	φ88
D	ドレン排水口 Rp1 (メス) (25A)	φ60
E	オプション品接続口	φ60
F	電源線取入口	φ30
G	信号線取入口	φ30
H	アンカーボルト用穴	M12用4カ所
I	点検口	350X350角
J	新鮮空気取入口	200X200角
K	オプション (ハイスチーマ) 用の目印	※2
L	オプション (蒸気スプレー) 用の目印	※3

- ※1 葉別 (2/) に冷媒配管接続位置を示します。
 ※2 現地でこの目印を中心にφ100をあけてください。
 ※3 現地でこの目印を中心にφ60をあけてください。

記事

- ドレン配管は、記号D (左右どちらか) のプラグを取り外し接続ください。ドレントラップを100mm以上確保してください。
- 冷媒配管は記号C (左右どちらか) より取り出してください。
- ユニットの重量に十分耐えられる場所に設置してください。アンカーボルトを4個使用して室内機の固定脚を必ず固定してください。ボルトの出代は20mmが最適です。
- 後吸込み使用時のオプション品を葉別 (2/) に示します。
- 本機は現地搬入時、上下分割可能です。葉別 (3/) にユニット上下分割搬入方法を示します。
- 据付スペースおよび基礎の配置について葉別 (4/) に示します。

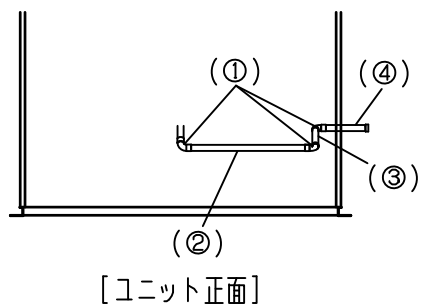
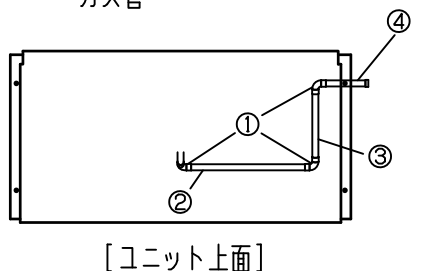


適用機種	GFP5605TM1		
形式	GFP		⊕ ⊖
発行者	名称 室内機外形図<OUTLINE>		
山田	図番	190619 PAA002Z437	訂符 業別 A 1/4

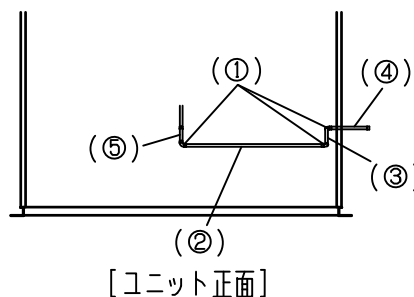
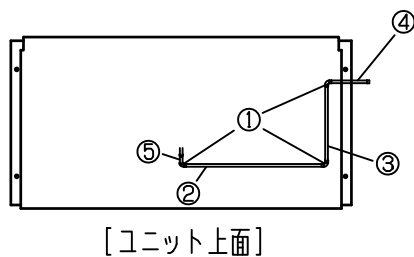
冷媒配管接続位置（点線部はユニット本体の配管を示します。）

【右抜き配管の場合く左抜き配管は左右対称形】

・ガス管



・液管



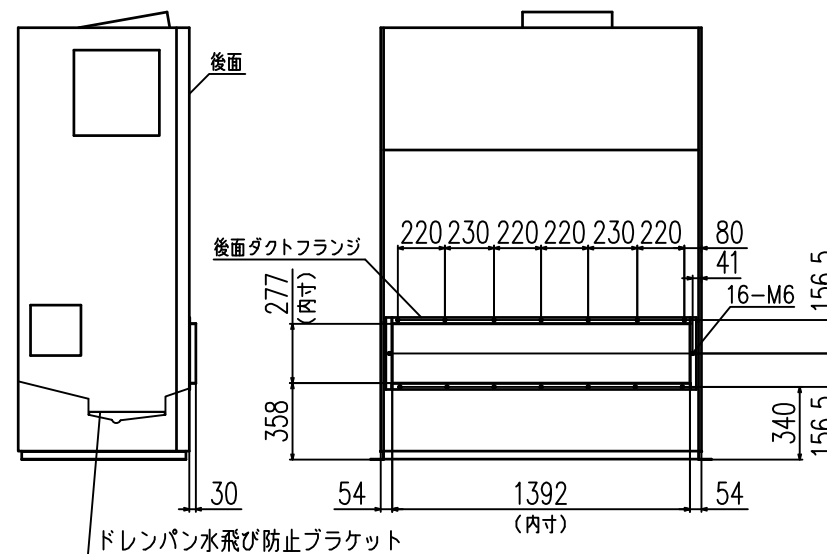
・現地手配配管および継手

ガス管	液管
① 継手 (φ28.58用) x3個	① 継手 (φ12.7用) x3個
② 配管 (φ28.58用) x1個	② 配管 (φ12.7用) x1個
③ 配管 (φ28.58用) x1個	③ 配管 (φ12.7用) x1個
④ (片側拡張管) 配管 (φ28.58用) x1個	④ (片側拡張管) 配管 (φ12.7用) x1個
	⑤ (片側拡張管) 配管 (φ12.7用) x1個

パン型加湿器、蒸気スプレー式加湿器を取付ける場合には、それぞれの据付説明書に従い冷媒配管の接続をしてください。

後吸込み仕様時のオプション品

- ・後面ダクトフランジ
- ・ドレンパン水飛び防止ブラケット



適用機種	GFP5605TM1		
形式	GFP	⊕	
発行者	名称	室内機外形図<OUTLINE>	
山田	図番	190619 PAA002Z437	訂符 業別 A 2/4

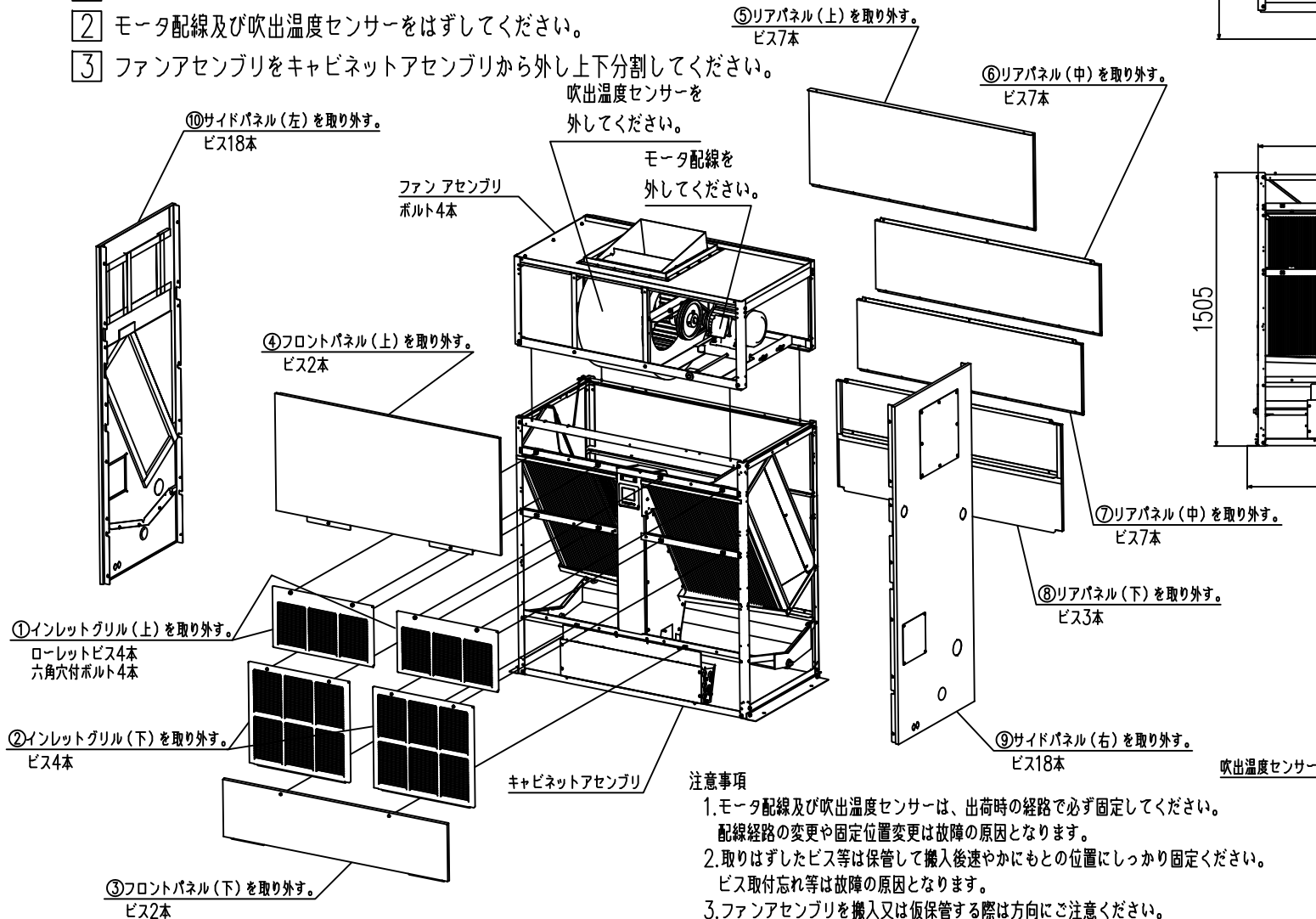
ユニット上下分割搬入方法

本図は現地で上下分割して搬入する際の要領を示します。

搬入経路の高さ方向に制限がある場合は以下の手順でユニットを上下分割して搬入してください。

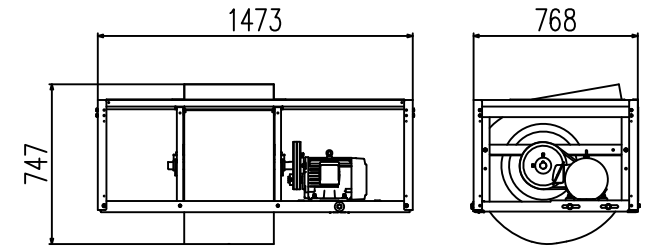
搬入後は、逆の手順で元の状態に組み立ててください。

- ① パネルを取りはずしてください (①～⑩)。
- ② モータ配線及び吹出温度センサーをはずしてください。
- ③ ファンアセンブリをキャビネットアセンブリから外し上下分割してください。

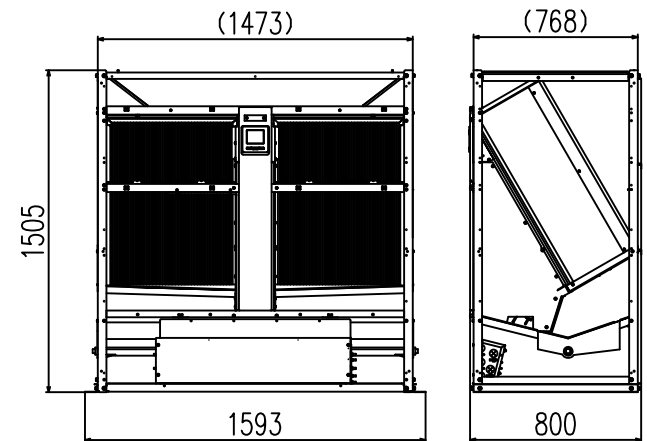


注意事項

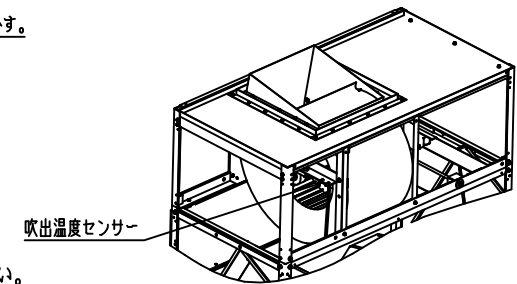
1. モータ配線及び吹出温度センサーは、出荷時の経路で必ず固定してください。配線経路の変更や固定位置変更は故障の原因となります。
2. 取りはずしたビス等は保管して搬入後速やかにもとの位置にしっかり固定ください。ビス取付忘れ等は故障の原因となります。
3. ファンアセンブリを搬入又は仮保管する際は方向にご注意ください。傾けて搬入又は仮保管するとブーリのゆるみ等が発生し故障の原因となります。現地取付後は必ずブーリベルトのテンション確認を行ってから運転してください。ブーリベルトがゆるんだ状態で運転すると故障の原因となります。



ファンアセンブリ外形寸法
(約165kg)



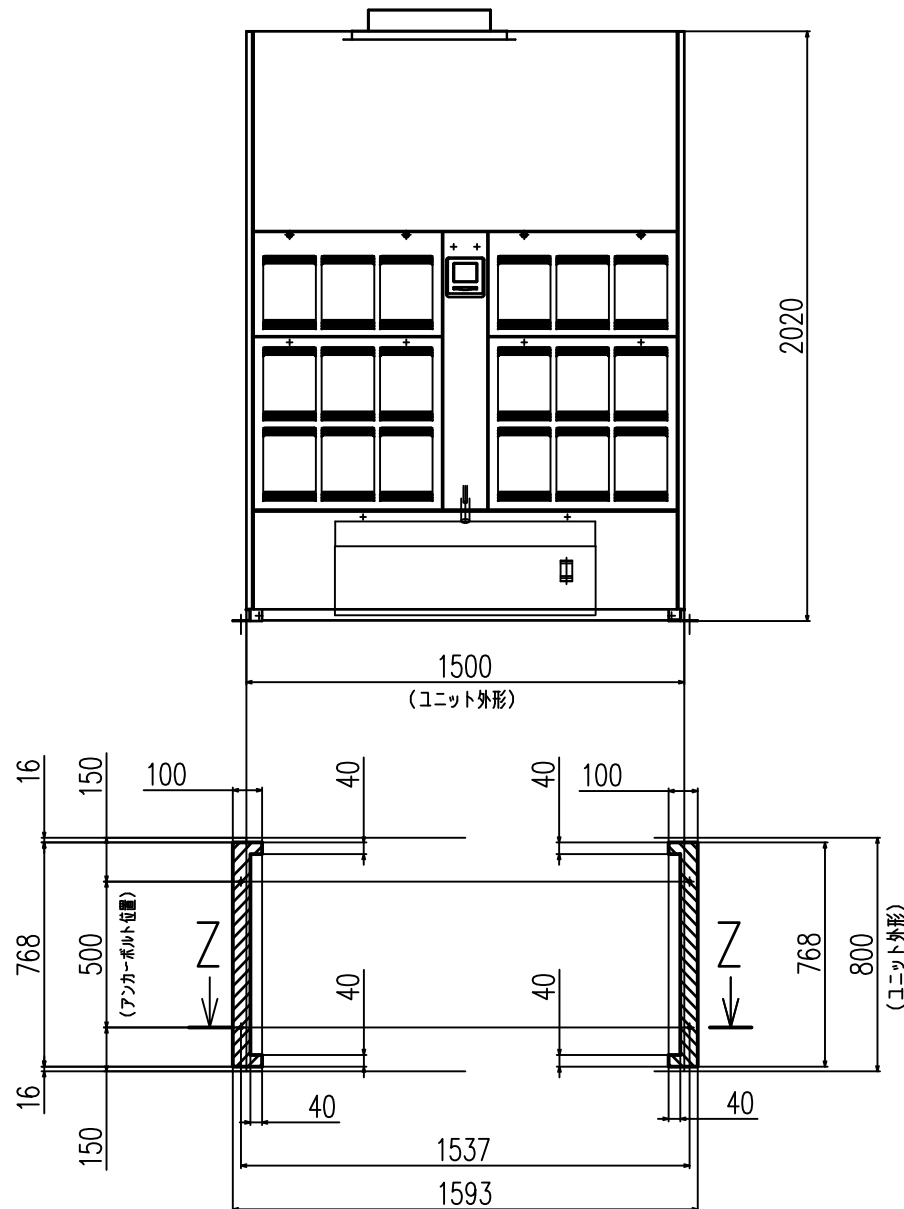
キャビネットアセンブリ外形寸法
(約200kg)



適用機種	GFP5605TM1		
形式	GFP		
発行者	名称	室内機外形図<OUTLINE>	
山田	図番	190619	PAA002Z437
	訂符	A	業別 3/4

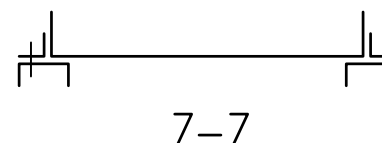
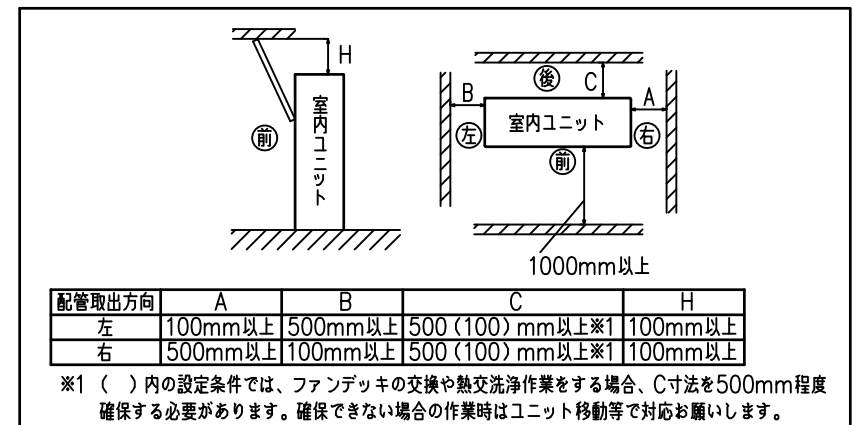
基礎の配置

ハッチング箇所がユニット底面から見た接地面を示します。
接地面が接地するように基礎を前後に配置してください。(下図Z-Z参照)



据付スペース

下図に必要な据付スペースを示します。



適用機種	GFP5605TM1		
形式	GFP	⊙	
発行者	名称 室内機外形図<OUTLINE>		
山田	図番	訂符	業別
190619	PAA002Z437	A	4/4